



診療技術部だより

令和4年7月

Vol. 14 医療技術科(歯)



今回の診療技術部だよりの担当は医療技術科(歯科衛生士)です。

近年、口腔ケアは重要な感染対策の1つとして認識されるようになってきました。

口腔ケアのポイントは、術者によるムラを減らすための標準化です。

しかし、口腔ケアの回数や内容は、口腔内の汚染状況やADLの自立度などによって変化します。そこで、口腔ケアの標準化のためには、口腔内の評価(口腔アセスメント)がカギとなります。

そこで今回は、口腔内評価のツールOHATを紹介します。



【OHATとは】

OHAT(Oral Health Assessment Tool)

は、Dr.Chalmersらによって作成され、日本では松尾浩一郎・藤田保健衛生大学医学部歯科教授らによって日本語版に翻訳され紹介された口腔アセスメント用の評価用紙です。

歯科医療者でなくても誰でも口のアセスメントができるような簡便な口腔スクリーニング用紙となっています。口の問題8項目(口唇、舌、歯肉・粘膜、唾液、残存歯、義歯、口腔清掃、歯痛)を健全(0点)から病的(2点)までの3段階で評価します。OHATを利用することで、口腔環境を数値化でき、口の問題を多職種間で共通言語化でき、医科歯科連携もしやすくなります。

【OHATのメリット】

■口腔アセスメントの均てん化

OHATで評価することで、どんな職種の人が評価しても、比較的均一な評価結果を得やすくなります。

■口腔ケアの個別化

OHATで口腔内の問題を把握することで、適切なタイミングでの歯科への依頼や、その方の口腔の状態に合わせた標準化された口腔ケアプロトコルの運用がしやすくなります。

ORAL HEALTH ASSESSMENT TOOL 日本語版(OHAT-J)

(Chalmers JM et al, 2005 を日本語訳)

ID:	氏名:	評価日: / /		スコア
項目	0=健全	1=やや不良	2=病的	
口唇	正常、湿潤、ピンク	乾燥、ひび割れ、口角の発赤	腫脹や腫痛、赤色斑、白色斑、潰瘍性出血、口角からの出血、潰瘍	
舌	正常、湿潤、ピンク	不整、亀裂、発赤、舌苔付着	赤色斑、白色斑、潰瘍、腫脹	
歯肉・粘膜	正常、湿潤、ピンク	乾燥、光沢、粗造、発赤部分的な(1-6歯分)腫脹、義歯下の一部潰瘍	腫脹、出血(7歯分以上)、歯の動揺、潰瘍、白色斑、発赤、圧痛	
唾液	湿潤、漿液性	乾燥、べたつく粘膜、少量の唾液、口渇感若干あり	赤く干からびた状態、唾液はほぼなし、粘性の高い唾液、口渇感あり	
残存歯 □有 □無	歯・歯根のう蝕または破折なし	3本以下のう蝕、歯の破折、残根、咬耗	4本以上のう蝕、歯の破折、残根、非常に強い咬耗、義歯使用無しで3本以下の残存歯	
義歯 □有 □無	正常、義歯、人工歯の破折なし、普通に装着できる状態	一部位の義歯、人工歯の破折、毎日1-2時間の装着のみ可能	二部位以上の義歯、人工歯の破折、義歯紛失、義歯不適のため未装着、義歯接着剤が必要	
口腔清掃	口腔清掃状態良好、食渣、歯石、プラークなし	1-2部位に食渣、歯石、プラークあり、若干口臭あり	多くの部位に食渣、歯石、プラークあり、強い口臭あり	
歯痛	疼痛を示す言動的、身体的な兆候なし	疼痛を示す言動的な兆候あり、顔を引きたらせる、口唇を噛む、食事しない、攻撃的になる	疼痛を示す身体的な兆候あり、頬、歯肉の腫脹、歯の破折、潰瘍、歯肉下膿瘍、言動的な兆候もあり	
歯科受診 (要・不要)		再評価予定日 / /		合計

日本語訳: 藤田保健衛生大学医学部歯科 松尾浩一郎, with permission by The Iowa Geriatric Education Center

available for download: http://dentistry.fujita-hu.jp/revised/Jan_15_2016

Chalmers JM, King PL, Spencer AJ, Wright FA, Carter KD: The oral health assessment tool—validity and reliability. Australian dental journal. 50:191-199, 2005.
松尾浩一郎, 中川量晴. 口腔アセスメントシートOral Health Assessment Tool日本語版(OHAT-J)の作成と信頼性, 妥当性の検討. 障害者歯科. 37:1-7, 2016.
Oral Health Assessment Tool (OHAT)日本語版. Available from: <https://www.ohcw-tmd.com/research/>

(歯科衛生士 山口 千裕)

次回は 医療技術科(視能訓練士)です